



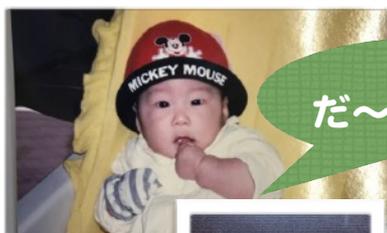
# ゲッカン トリゴラス

『てんぱくこうえんで

やきおにぎり

つくったよ!』

これ  
だ〜れだ?笑



ある男の子との会話です。活動を通してやどうぼうしのグッズを使ってきた子どもたち。4月ははじめて触れるグッズがたくさん☆そんなグッズを見つめる子どもたちの目はキラッキラ。グッズを使う場面でもスタンツっ子らしい抜群の集中力を見せてくれています。子どもたちからのやりたいも活動中に、でてくるでてくる。本当に嬉しい限りです。なるべくやりたいには寄り添いたい。幼少期の子どもたちからやりたいがでてくる。普通のことと思われがちですが、そんな場面って現代の子どもたちに欠けているみたいですね。その気持ちを汲み取りながら今後の活動にも生かしていきたいと思います。そんな子どもたちのやりたい。活動中はもちろん、ご家庭の中でもでてきてくれていたら嬉しいなと思います。少しずつグッズを持ち帰り「おうちでつくったよー!」「ひおこしたよー!」など声が届くようになってきました。活動中にグッズを使い、そこに楽しみを感じる。その楽しみをママやパパに子どもたちの態度・言葉で伝える。そんな姿が嬉しく、

それぞれの成長に繋がっていきますね。題目での男の子との会話も何気ない会話の中でしたが、とても嬉しく、その子の表情を見ていても楽しかったんだらー

な一。とビシバシ伝わってきました。家庭でもやどうぼうしで発見したそれぞれの

「すき」を、子どもたち発信で家庭での「すき」に繋がる。そんな話が聞ける未来が訪れることをこっそり、、、楽しみにしております。

そして、先月は日帰りイベントもご参加ありがとうございました。久しぶりのイベント。「楽しかった」はもちろんですが、「疲れた〜」が本音です。笑 合宿でやろうとしているプログラム、子どもたちに感じてもらいたい内容を日帰りにぎゅっと収めるのは難しいなと痛感しました。何より、夜の特別な空間。日も暮れて焚き火の炎が輝いて、子どもたちからも「よるのたきびってたのしいね」そんな嬉しい言葉も。やっぱり暗い中でのお友だちや先生との関わり合い、長時間の活動で疲れた体でのより子どもたちの素が出る瞬間、長時間一緒に関わり過ぎてこの子たちは我が子なのか?と、感じるほど関わり距離がお互いに縮まる瞬間。イベントにはたくさんの素敵な場面・瞬間があります。そしてそんな空間の中で、たくましく、特別な信頼関係を築くことができますね。やっぱりわくわくするスペシャル感って大人も子どもも格別です。合宿やりたいですね。本当に。本当に!愛知県にも緊急事態宣言が発令され、中々思うように物事が進まない中ではありますが、やどうぼうしメンバーだからこそできるイベント。そしてこの空間だからこそ生まれる自信や好き、そんなたくさんの発見がある場は変わらず届けていこうと思いますので、引き続きよろしくお願い致します。合宿がやりたい!その思いは子どもたちも持ち続けて欲しいです。今回はやどうぼうしへのアンケートも同封しました、ご回答お待ちしております!

# やどうぼうしアンケート

やどうぼうしでの活動も約1ヶ月が経ちました。開講1年目の教室。日々のプログラムやイベントを検討する中で、子どもたちの気持ちはもちろん、通っていただいている保護者の方からのご意見や、お気持ちがあればお伺いしたいと思います。今後のより良い活動にご協力いただけたらと思います。提出は自由です。お時間ありましたら、お子様と日々の活動を振り返りながら、アンケートにお答えいただけたら幸いです！

## ～子どもたちへ～

1. グッズをつかったおりょうりはたのしいですか？

( さいこー！ ・ ちょっとむずかしい ・ もっとあそびたい )

☆こんなりょうりしてみたい！

[ ]

2. このまえのひがえりツアーはたのしかったですか？

( さいこー！ ・ ちょっとつかれた ・ もっとあそびたかった )

☆こんどはこんなことしてみたい！

[ ]

## ～保護者の方へ～

1. ご家庭でキャンプや、デイキャンプはされていますか？

( 月1で開催！ ・ 毎週開催！ ・ やっていない ・ 興味あり )

2. やどうぼうしの活動を通してこんなことして欲しい！ (複数○可)

( 調理 ・ 虫探し ・ 自然遊び ・ 自然の勉強 ・ 親子キャンプ ・ サバイバルスキル )

☆こんなこともしてみたい！ (あればOKです！)

[ ]

3. その他何かありましたらご自由に記入ください！

「  
  
  
  
  
  
  
」

ご協力ありがとうございました。